けやき

No.10

甲府市立南中学校
令和５年２月７日
文責　渡　邉　　豪

令和５年の幕開け

１月６日に令和5年の学校生活の幕開けとなる、3学期始業式を行いました。年明けから新型コロナウイルス感染症の陽性者の増加が続き、始業式当日は山梨県で過去最多の2201人の陽性者が確認されました。現在は「第8波」と言われていますが、始業式当日の１月６日をピークに徐々に陽性者数が減少してきているのが現在の状況で、政府の発表によると、5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけを、現在の2類から5類へと移行させる予定で、今後コロナへの対応も大きく変わっていくことになると思います。

始業式の頃は１日当たりの感染者数が1000人を上回るのが当たり前のような状況だったので、一人一台端末として普段から学習などに活用しているChromebookでWEB会議アプリを使い被服室と各教室を結び、感染防止対策と防寒対策を行いながら始業式を行いました。

各学年代表の意見発表として、１年生代表　石原　志輝　さん、2年生代表　大嶋　啓介　さん、3年生代表　田中　叶乃　さん　が、3学期に向けての目標や決意を語ってくれました。それぞれの学年に応じた素晴らしい目標や決意を落ち着いて堂々と発表してくれました。

12月の学校便りに書きましたが、令和5年の干支は癸卯（みずのと・う）で、「癸」と「卯」の組み合わせから、『これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年になる』と言われています。南中生全員にとって良い年となるよう、今後も着実に努力を続けて欲しいと思います。

新生徒会本部役員任命式・引継式

昨年12月26日の終業式の前に、「新生徒会本部役員任命式・引き継ぎ式」が行われました。任命式では、新生徒会長、副会長男女、事務局長の4名に校長から任命書を交付しました。その後「生徒会引き継ぎ式」が行われ、生徒会本部役員と新生徒会本部役員が登壇し、役員から新役員にファイル等の引き継ぎを行い、生徒会長の　望月　瑠莉　さん　から役員を代表してあいさつがありました。続いて新生徒会長　龍田　総司　さん　から新生徒会本部役員の紹介と三役以外の役員に任命書を交付した後、代表してあいさつを行い、新生徒会本部が正式に発足しました。

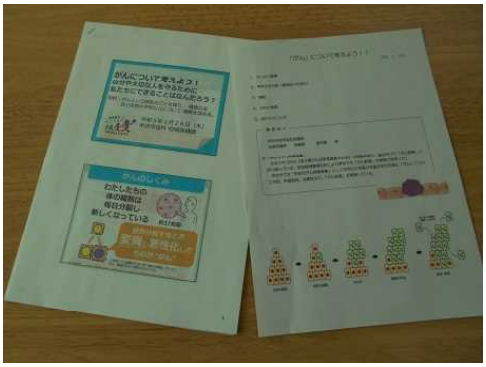
今後の活動としては、3月7日実施予定の「三年生に贈る会」の企画立案、実施が新生徒会本部と1，2年生の最大の取り組みとなります。1月23日に1、2年生による「第1

回三年生に贈る会実行委員会」が行われ、活動内容等について話し合いが行われました。今後は、新型コロナ感染対策を行いながら活動していくことになりますが、1・2年生の力を合わせて乗り越えていってくれることと思います。

新型コロナウイルス感染症については、1月初旬のピーク時から見ると感染者数が減少しており、状況を見ながら子ども達の活動範囲を広げているところです。しかし、気を付けなければならないのは、今後もウイルスが変異しながら感染の拡大・縮小が繰り返される、という見解が示されているところです。基本的な感染対策を行いながら、その時々で様々な工夫をし、今できる精一杯の活動を行っていくことで多くの経験をし、それが一人ひとりを成長させてくれると思います。1月から正式に任期を迎える新生徒会本部役員の皆さんですが、今後、JRC活動などの日常活動、生徒会行事などで全校生徒をリードし、大いに力を発揮してくれることと期待しています。

3年生「がん教育」を実施

1月26日に3年生を対象に「がん教育」を実施しました。平成30年3月の【第3期がん対策推進基本計画】の閣議決定を受け、国をあげて「がん教育」に取り組んでいるところです。学習指導要領の改訂により中学校でも「がん教育」の実施が求められ、甲府市では「甲府市がん教育事業」として児童・生徒を対象に「がん」についての正しい知識を学び、予防（生活習慣の見直し等）、早期発見のための健康診断の必要性などについて「がん教育」を実施しています。



当日は、甲府市役所の地域保健課から講師を招き講話を行いました。1月26日は1週間後に公立高校の前期試験を控えていたので、防寒・感染対策のためオンラインで講話を実施しました。

「がんについて考えよう！～自分や大切な人を守るために私たちにできることはなんだろう？～」と題して、講話が行われました。

内容としては、**◆がんのしくみ、◆がんは細胞が分裂するすべての臓器にできる可能性がある、◆がんによる死亡数、◆がんになる可能性のある人の割合、◆がんの原因、◆がんを予防するための望ましい生活習慣のポイント、◆がんの進行度と5年生存率の関係、◆がんの治療法、◆治療にかかる費用、◆治療法を決める時大切なこと、◆がん患者の「生活の質」**、などについてわかりやすく丁寧に説明していただきました。

3年生は南中を卒業して3年後には18歳となり成人を迎えます。やがて大人として、それぞれの選択した道を歩んでいくことになりますが、充実した生活を送るために大切なのは、まずは健康です。自分や家族が健康で幸せな毎日を送るために、健康についての知識をもつとともに、より良い生活習慣を身につけることが、健康で充実した人生を送ることにつながります。卒業を控える3年生に、健康という視点から自分の人生を思い描いてもらいたいと思い、「がん教育」を実施しました。